

2017年7月7日

## 世界電動車市場、2016年は前年比17.4%増の推定260万台

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当社の調査・出版業務にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、当社では『FOURIN 世界自動車調査月報』2017年7月号（2017年7月10日発刊）にて、「2016年世界電動車市場」をテーマとしたレポートを取りまとめましたので、ご案内を申し上げます。

- 世界の電動車製販規模は2016年に前年比17.4%増の260万台(推定含む)
- 中国でのBEV生産増や、欧州自動車メーカーの電動車投入本格化が牽引
- 自動車メーカー別ではトヨタが140万台で首位、BEV/PHEVに限るとTeslaが7.6万台で首位

FOURINは各国の自動車工業会発表の生産・販売データや自動車メーカー各社の広報資料等を参考に、小型自動車のハイブリッド車（HEV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、電気自動車（EV）を対象とした世界の電動車市場を推計しました。2016年は全体で前年比17.4%増260万台となりました。種類別では、HEVは同11.6%増の184万台、EVとPHEVは合わせて同3割増の76万台（一部FCEVを含む）と、ともに拡大しました。

主要各地域の市場を見ると、日本は同6.9%増の95.8万台となりました。内訳はHEVが93.2万台、EV/PHEVが2.6万台とHEVが9割超を占めています。欧州（EU・EFTAの計25ヵ国）は地域全体で同20.3%増の51.0万台、米国は同1.3%増の50.5万台（HEV34.7万台、EV/PHEV15.8万台）となりました。中国は同77.6%増の40.6万台と大幅に増加しました。カーシェアリングやタクシー向けなど、大都市での新エネ車（NEV=BEV+PHEV+FCEV）需要増加に対応し、中国現地メーカーがEV生産を増強しているほか、トヨタがHEVの現地生産を始めたことも要因となりました。

ご参考までに、『FOURIN 世界自動車調査月報』2017年7月号に掲載します「2016年世界電動車市場」のレポートの一部を添付いたしました。

当プレスリリースの内容に関する問合せ先

「FOURIN 世界自動車調査月報」

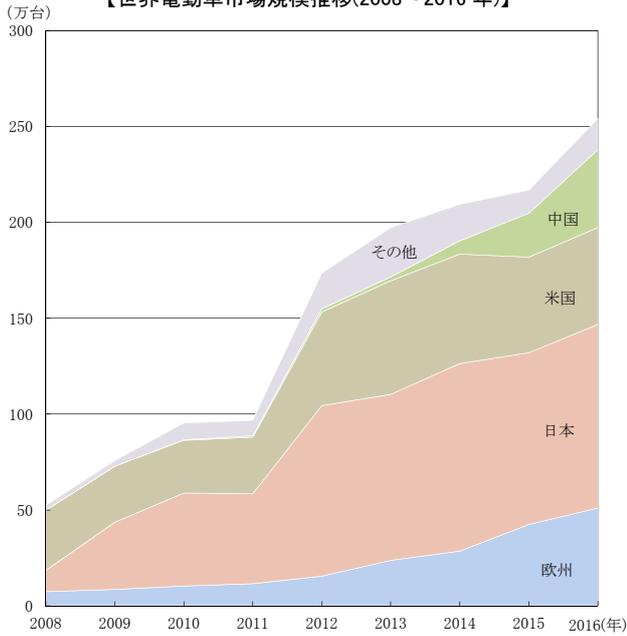
編集長 大島 まゆ

TEL : 052-789-1136

FAX : 052-789-0966

E-mail : m.oshima@fourin.com

【世界電動車市場規模推移(2008～2016年)】

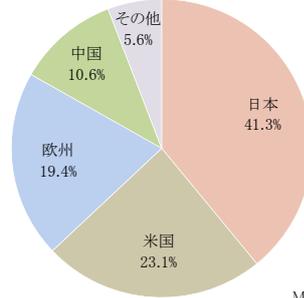


注) 小型自動車のハイブリッド車(HEV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、電気自動車(EV)の販売が対象。一部水素燃料電池車(FCEV)を含む。各国自工会及びそれに準ずる機関のデータ、各社広報資料、各種報道などの情報から FOURIN が推定算出。(FOURIN)

【地域別・メーカー別世界電動車市場シェア(2016年)】

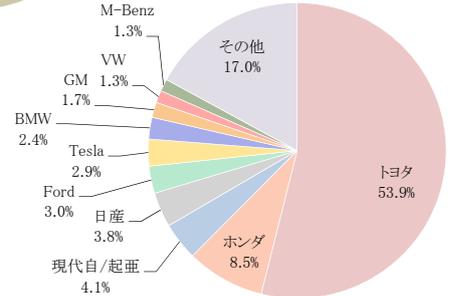
<2016年世界電動車市場

地域別構成比>



<2016年世界電動車市場

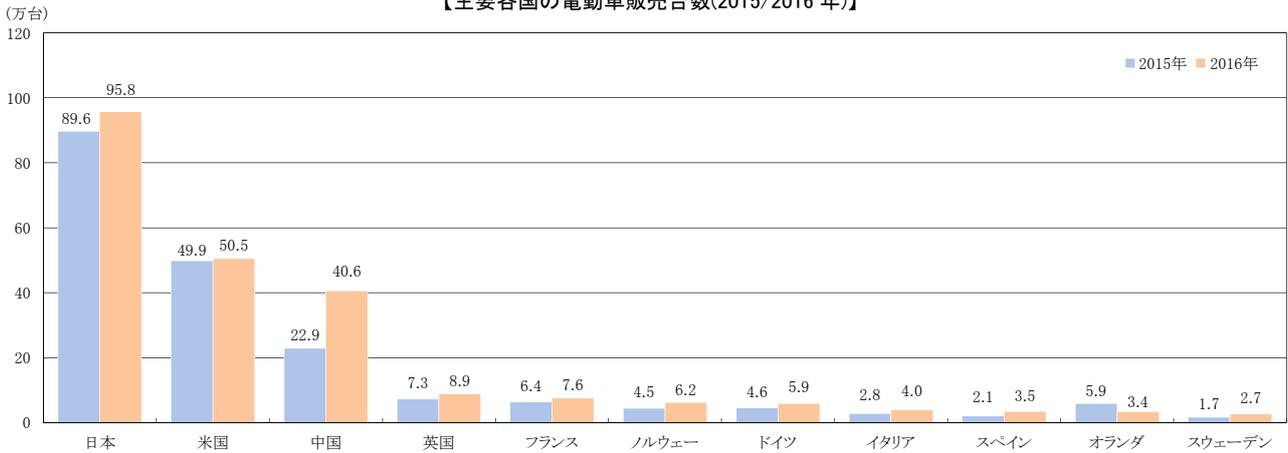
メーカー別シェア>



注) 推定値を含む。

(各国自工会及びそれに準ずる機関のデータ、各社広報資料、各種報道より FOURIN 作成)

【主要各国の電動車販売台数(2015/2016年)】



注) 推定値を含む。

(各国自工会及びそれに準ずる機関のデータ、各種報道より FOURIN 作成)